

リブとメラニーの家族ざっし



こんにちは!

わたしの名前はリブです。8才です。わたしは家族れきしに取り組むという目標を立てました。わたしのお母さんは、家族のストーリーをざっしにするべきだと思いました。妹のメラニーとわたしはその考えがとても気に入りました。わたしたちはすぐに作業に取りかかりました。

7月号では、誕生日が7月の家族にインタビューをしました。たとえばこんな質問をしました：(1) これまでの誕生日プレゼントの中で、お気に入りのものと、あまり好きでなかったものは何ですか？(2) 好きな誕生日ケーキの味は何ですか？(3) 短くても興味深い人生のストーリーを分かち合ってもらえますか？

それから8月号に取り組みました。テーマは父の日でした。まず、親戚の父親全員にインタビューをしました。いちばんほしい父の日のプレゼントは何かをたずねました。それから、親戚の中の4人の息子たちにインタビューをして、父親についてのストーリーを分かち合ってもらいました。楽しい話を聞くことができ、この号を作るのはとても楽しかったです。

ふだんは、親戚とは春節にしか会いません。でも、家族れきしのざっしを作ることで、親戚の人たちをもっとよく知ることができました。最初は、あまりよく知らない親戚と話すのはとてもきんちょうしました。でもだんだんと、もっと簡単になっていき、楽しくさえなっていました。わたしは、天のお父様が祝福とてあたえてくださった家族に感謝しています。

リブ・P, 8才 (台湾, 新北市)



あなたも家族れきしに取り組めます！
家族と話して、かれらのストーリーを書きとめてください。
家族のざっしを作るのもいいかもしれません。